

[指揮]  
藤岡幸夫

冬の午後、輝きに満ちたサウンドに  
包まれるひととき…

# 藤岡幸夫の クリスマス・ファンタジア

*Sachio Fujioka Christmas Fantasia*

写真提供：  
大阪国際フェスティバル  
© 森ロミツル

## PROGRAM

- アンダーソン：そりすべり
- レハール：ワルツ「金と銀」
- クリスマス・シンフォニック・メドレー (川上肇編曲)(★)
- バッハ/グノー：アヴェ・マリア (☆☆)
- グノー：歌劇「ファウスト」より“宝石の歌” (☆)
- エルガー：行進曲「威風堂々」第1番 (★)
- ハチャトゥリアン：「仮面舞踏会」より“ワルツ”
- チャイコフスキー：バレエ組曲「眠りの森の美女」より  
“序奏～リラの精” “ワルツ”
- マスカーニ：歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」より“間奏曲” (★)
- シベリウス：交響詩「フィンランディア」op.26

[ソプラノ] 内藤里美 (☆)

[オルガン] 片桐聖子 (★)

[管弦楽] 関西フィルハーモニー管弦楽団

2021.12/18(土) 2:00PM開演 (1:00PM開場) **ザ・シンフォニーホール**

A 5,500円 B 4,500円 C 3,000円 (消費税込) 主催/朝日友の会、ABCぴあ 後援/朝日新聞社 協力/ザ・シンフォニーホール

9/26(日)発売

- アスク プレイガイド  
06-6222-1145 [10:00~17:30(土日祝定休)]
- ザ・シンフォニー チケットセンター  
06-6453-2333 [10:00~18:00(火曜定休)]
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード: 202-278]
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード: 52470]
- CNプレイガイド 0570-08-9990
- e+(イープラス) <https://eplus.jp/> (パソコン・携帯)

■ABCぴあ(webで予約・購入)

ABCぴあ 検索 携帯サイトはこちら▶▶▶  
<http://abc-ticket.pia.jp/>  
24時間・座席選択可能!入会費・年会費無料  
メルマガで優先予約をご案内!



お問い合わせ

ABCチケットインフォメーション 06-6453-6000  
[平日10:00~17:30] ※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。

公演情報は、〈ABCクラシックガイド〉のホームページへ  
<https://www.asahi.co.jp/symphony/>

※未就学児童のご入場はお断りいたします。  
※出演者、曲目、曲順はやむを得ない事情により一部変更になる場合がございます。  
予めご了承ください。

- ご来場前に、体調不良(発熱や倦怠感など)および感染症陽性の方との濃厚接触がある方は、入館をご遠慮ください。
- ご来場の際は、マスク着用の上、咳エチケット、手洗い、手指の消毒をお願いします。
- なお、入り口にて検温を実施する場合がございます。37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。
- 詳しくは、〈ABCクラシックガイド〉のホームページをご確認ください。

# 冬の午後、輝きに満ちたサウンドに包まれるひととき…

ゴージャスなオーケストラとブリリアントなソプラノ、そして荘厳なパイプオルガンの音色。12月のひとときを楽しむのに、これ以上の条件は無いでしょう!このコンサートを率いるのは、近年ダンディな舞台姿と共に益々活動が充実している関西フィル首席指揮者のマエストロ藤岡幸夫。

マエストロと鉄板のタッグを組む関西フィルハーモニー管弦楽団のロマンティックな演奏でお届けするのは、クリスマスに絶対聴きたい「そりすべり」「金と銀」「威風堂々第1番」に加え、オーケストラ・サウンドの中から一筋の光彩を放つような内藤里美さんのソプラノの小品。ホールを揺るがすオルガン&オーケストラで奏でる楽曲も存在感を放ちます。

プログラム後半には、キラキラ、とした雰囲気や季節感を感じられる名曲を集めました。20種類近くの彩り豊かな楽器で成り立っているフル・オーケストラからは、作曲家それぞれの天才的な発想によって、個性際立つオーケストレーションが生み出されます。ロシア、イタリア、フィンランド、それぞれのキラキラ、を聴き比べてみてくださいね。

「藤岡幸夫のクリスマス・ファンタジア」、ザ・シンフォニーホールで冬の輝きをまとった特別な時間をお届けします!



## 藤岡幸夫 [指揮]

関西フィルハーモニー管弦楽団 首席指揮者

英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。1994年「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー以降、数多くの海外オーケストラに客演。2016年にはブリュッセルでA.デュメイ、V.アファナシエフと共演。2017年5月にはアイルランド国立交響楽団にマーラーの第5交響曲で客演、聴衆総立ちの大成功を収めた。マンチェスター室内管弦楽団、日本フィルを経て、現在関西フィル首席指揮者。毎年40公演以上を共演し2021年に22年目のシーズンを迎えた関西フィルとの一体感溢れる演奏は常に高い評価を得ている。テレビ、ラジオへの出演も多く、番組の立ち上げに参画し指揮・司会として関西フィルと共に出演中のBSテレビ東京「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜朝8:30~)は放送300回を越え、2021年10月には8年目のシーズンを迎える。2002年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。東大阪市特別顧問。滋賀県長浜市PR大使(文化観光大使)。きょうと城陽応援大使。2019年4月、東京シティ・フィル首席客演指揮者に就任。2020年12月には初のエッセイ「音楽は好きですか?」(敬文舎)を上梓した。公式ファンサイト <https://www.fujioka-sachio.com/>



## 内藤 里美 [ソプラノ]

大阪音楽大学大学院オペラ研究室修了。飯塚新人音楽コンクール第1位、文部科学大臣賞受賞。シュナイダー・トルナフスキー国際声楽コンクール第3位。ドイツ・エアフルト歌劇場にてオペラ「ヘンゼルとグレーテル」「ばらの騎士」に出演の他「カルメン」ミカエラ役、「ジャンニ・スキッキ」ラウ

レッタ役、「ラ・ボエーム」ムゼッタ役など多数出演。NHK「名曲リサイタル」「クラシック倶楽部」などの出演をはじめ、管弦楽曲においても、オルフ「カルミナ・ブラーナ」、モーツァルト「レクイエム」、ヘンデル「メサイア」他、ソプラノリストとして活躍している。兵庫県立西宮高校音楽科非常勤講師、神戸市混声合唱団コンサートミストレス。



## 関西フィルハーモニー管弦楽団

1970年発足。2018年公益財団法人化。2020年楽団創立50周年。関西を代表する楽団の一つ。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは2008年より首席客演指揮者を務め、2011年より楽団初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は2000年より正指揮者を務め、2007年より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は2001年より常任指揮者を務め、2011年より桂冠名誉指揮者に就任。2015年には東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を、2020年には門真市と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を結ぶなど、地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視している。2014年10月よりスタートしたBSテレビ東京の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜朝8:30~)に藤岡幸夫と共に出演中。2015年には、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。

オフィシャル・ホームページ <https://www.kansaiphil.jp/>



## 片桐聖子 [オルガン]

神戸女学院大学音楽学部オルガン専攻卒業。同大学音楽専攻科修了。井上圭子氏に師事。ニュージーランド響、日本センチュリー響、大阪フィル、関西フィル、大阪交響楽団等と共演の他、NHKの音楽番組にて平井堅氏と共演するなどTVにも出演。現在、神戸女学院オルガニスト。

神戸女学院めぐみ会音楽教室講師。日本キリスト教団仁川教会および神戸教会オルガニスト。日本オルガニスト協会会員。